

## 第1学年3組 学級活動指導案

1. 日時・場所 平成27年7月8日(水) 13時30分～ 1年3組 教室
2. 題材 「みんなの にこにこを ふやそう」 (望ましい人間関係の形成)

### 3. 題材について

第1学年3組は27名の学級である。小学校に入学して3か月が過ぎ、クラスの友だちとのかかわりも増えてきた。友だちとのかかわる中で、全体的に元気で、体を動かすことや、体験的な活動に対して意欲的な子どもたちが多い。

#### 学級目標

**ひとにやさしく  
みんなできょうりょく  
にこにこ3くみ**

4月のはじめに、クラスみんなが楽しく学校生活をおくれるようにと「にこにこ3くみ」を合言葉に学級目標を設定した。子どもたちは、友だちにやさしくしたり、協力して生活したりすることでクラスみんながにこにこになれると考えている。友だちを助けたり、手伝ったりしている時には、「やさしいね」や「きょうりょくしてるね」など、学級目標を意識して生活できるように声かけをしてきた。

日々の様子を見てみると、一人ひとりが学校生活を楽しんでいるように感じる。授業中には、積極的に発言したり、与えられた課題を解決したりして、素直に喜びを表現する子が多い。休み時間には、校庭で鬼ごっこやドッジビーをして、集団の中で自由に遊ぶ姿も見られ、活発に友だちとのかかわっている。また、教室で絵を描いたり、本を読んだりと自分の好きなことに取り組んでいる子もいる。しかし、決まった友だちとは頻繁に遊ぶが、だれとでも分け隔てなくかかわりをもつ子は少ない。多くの子どもがたくさんの友だちと仲良くなりたいたいと思っはいるものの、どのようにかかわっていけばいいのか、わかっていないのも現実にある。この時期の学校生活では、友だちに優しく接してもらったり、声をかけられたり、遊びに誘ってもらったりしたときに、「嬉しいな」「楽しいな」と実感でき、「集団で活動することのよさ」に気づいていくのだと考えられる。

本単元では、友だちとのかかわる活動を通して、友だちから言われたりされたりしたことから、自分もみんなも「にこにこ」になるためには何ができるかを考えたい。そして、これからの学校生活がより楽しみになるような姿を目指したい。

そのために、今回は二つの活動を取り入れる。一つ目は、児童の名前を書いた消しゴムを友だちに見つけてもらうという活動である。この活動では、自分から友だちの消しゴムを拾って渡したり、友だちから自分の消しゴムを見つけてもらったりすることで、「どうぞ」や「ありがとう」などの友だちを思いやる言葉が多く出せるようにしたい。二つ目は、友だちを遊びに誘ったり、誘われたりする練習をする活動である。この活動では、友だちと遊ぶときに言ったり、言われたりしたらうれしい言葉や、行動を多く出させるようにしたい。活動の中で、「にこにこ」につながる言葉や行動があったときに、黒板に描いたにこにこの木に「ありがとうカード」や「にこにこカード」を張っていく。そうすることで、視覚的にクラスのにこにこが増えていくことを実感させたい。活動のふりかえりでは、実際に活動してみて、どのような言葉や行動がクラスのにこにこをさらに増やしていくのか話し合う。そうすることで、これからの学校生活のめあてをもたせやすくしたい。

#### 4. 評価規準

| 集団活動や生活への<br>関心・意欲・態度                   | 集団の一員としての<br>思考・判断・実践  | 集団活動や生活についての<br>知識・理解                           |
|---|--|---|
| 自己の身の回りの問題に関心をもち、進んで日常生活や学習に取り組もうとしている。 | 学校生活を楽しくするために日常生活や学習の課題について話し合い、自分に合ったよりよい解決方法などについて考え、判断し、実践している。 | 学校生活を楽しくすることの大切さ、そのための基本的な生活や学習の仕方などについて理解している。 |

#### 5. 活動の実際

##### (1) 事前の活動

| 活動の場           | 活動内容                     | 評価 (☆) と支援 (○)   | 資料                          |
|----------------|--------------------------|--|-----------------------------|
| 朝の活動<br>(6月下旬) | ・アンケートに答える。<br>(問題意識をもつ) | ○例をいくつか挙げて場面を想起させる。<br>○まだ、記述ができない児童には、聞き取りをする。<br>☆アンケートに答え、問題について考えようとしている。(集団活動や生活への関心・意欲・態度) | アンケート用紙<br>(児童の意識を高めるための資料) |

○児童の意識を高めるための資料

## にこにこ あんけえと

なまえ ( )

1. ともだちにしてもらって、うれしかったことは ありますか。

( はい いいえ )

どんなことですか。

2. もっとみんなが にこにこになるためには どのようなことをしたらよいとおもいますか。

(2) 本時の活動

① ねらい

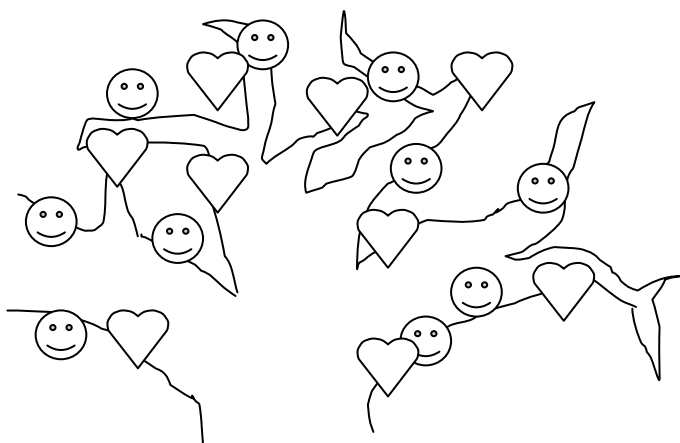
- ・友だちとかかわるゲームをし、クラスのにこにこをふやすためにできることを考え、日常生活のめあてをもつ。

② 展開

|   | 児童の活動  | 評価 (☆) と支援 (○)   | 資料                              |
|---|--|--|---------------------------------|
| 導入  | <p>1. アンケート結果をみて、感じたことを発表し、今日のめあてを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・にこにこあんけえとの結果を知り、友だちの気持ちを知る。</li> <li>・めあての確認をする。</li> </ul>  | <p>○アンケートの結果がどのような場面のことをしているのかを確認する。</p> <p>☆アンケートの結果に関心をもっている。(集団活動や生活への関心・意欲・態度)</p>   | <p>アンケート結果 (児童の意識を高めるための資料)</p> |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>みんなの にこにこを ふやそう！</p> </div> |  |  |                                 |
| 展開  | <p>2. 「けしごむとどけたい」ゲームをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消しゴムが落ちていたらどうするか発表する</li> <li>・ルールの説明</li> <li>・活動</li> <li>・ふりかえり</li> </ul> <p>3. 「いっしょにあそぼう」ゲームする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちと遊ぶ時に、にこにこになる言葉を発表する</li> <li>・ルールの説明</li> <li>・活動</li> <li>・ふりかえり</li> </ul> <p>4. 活動をして、どのようなことが嬉しかったのか話し合う。</p> | <p>○落ちている自分以外の消しゴムを持ち主に届け、「～さん、どうぞ」と言ってから渡す。もらった人は「～さん、ありがとう。」と言ってもらうように声をかける。</p> <p>○「どうぞ」や「ありだとう」と言われて嬉しかったら黒板のにこにこの木にありがとうカード(ハート)を貼ってゆく。</p> <p>○友だちと遊ぶとき「にこにこ」になる言葉を言ったり、さそったりする行動ができたなら黒板のにこにこの木に、自分でにこにこカードを貼っていく。</p> <p>○誘う言葉が思い浮かばない児童のためにヒントカードを教室に置いておく。</p> <p>☆学校生活を楽しくすることの大切さ、そのための基本的な生活や学習の仕方などについて理解している。(集団活動や生活についての知識・理解)</p> | <p>にこにこのき (ねらいを焦点化するための資料)</p>  |
| 終末  | <p>4. 本時をふり返り、これからの学校生活の中で、にこにこを増やすためのめあてをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「めあてかあど」に名前を書く。</li> </ul>   | <p>○本時をふり返り、どのようにするとみんながにこにこになれるか考えられるようにする。</p> <p>○子どもたちから出ためあてを色で分類し、言葉かけは赤、行動は黄色の星の「めあてかあど」に名前を書く。</p> <p>☆これからの学校生活をよりよくしていくために自分ができることを考えている。</p> <p>(集団の一員としての思考・判断・実践)</p>   | <p>めあてカード (実践への意欲付けのための資料)</p>  |

○ねらいを焦点化するための資料

- ・にこにこのき



○実践への意欲付けのための資料

- ・めあてカード (赤、黄)



### (3) 事後の活動

- ・友だちのいいところ (設定しためあてができたかどうか) を帰りの会で発表する

| 活動の場   | 活動内容  | 評価 (☆) と支援 (○)  |
|--------|---|---|
| 7月8日以降 | <ul style="list-style-type: none"><li>・設定しためあてを教室に掲示する。</li><li>・自分の目標を達成できるように日常生活でめあてを実践していく。</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>○書いためあては掲示し、だれがどのようなめあてを設定したかわかるようにしておく。</li><li>○教師は、設定しためあてに取り組んでいる子を見つけ紹介する。</li></ul> |
| 朝の会    | <ul style="list-style-type: none"><li>・朝のスピーチで、学校生活のめあてを発表する。</li></ul>                                   | <ul style="list-style-type: none"><li>☆自分で立てためあてをもとに学校生活で実践している。(思考・判断・実践)</li></ul>  |
| 帰りの会   | <ul style="list-style-type: none"><li>・友だちのおかげでにこにこになれたことや、友だちのよいところを発表する。</li></ul>                      |   |